

高校歴史総合プリント（過去問類似）

近代化と私たち No.9

名前

得点

/10

問1 清朝の鉄道国有化政策に対する反対運動が激化するなか、1911年10月10日に新軍による武装蜂起が発生し、清朝打倒の革命運動が本格化する直接の契機となった都市の名称として最も適当なものを、次のうちから一つ選べ。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 南京 2. 広州 3. 武昌 4. 上海

問2 19世紀後半の朝鮮では、近代化や対外関係をめぐって様々な動きが起こった。1884年、清からの自立と近代化を目指す急進改革派の金玉均らが、日本の支援を得て起こしたクーデターを何というか。（2017年 全国公立入試 類似）

1. 甲申政変 2. 義兵闘争 3. 乙未事変 4. 壬午軍乱

問3 明治新政府は、旧幕府勢力との戦いが続く1868年3月、公議世論の尊重や開国和親、広く知識を世界に求めることなどを掲げ、天皇が神々に誓う形式で新しい国家建設の基本方針を内外に表明した。のちに自由民権運動において国会開設を要求する際の歴史的根拠としても引用されることになった、この宣言を何というか。（2021年 全国公立入試 類似）

1. 五箇条の誓文 2. 地租改正条例 3. 国立銀行条例 4. 五榜の掲示

問4 明治時代、松方デフレによる農村の困窮などを背景に、日本政府が特定の海外の国との間で協定を結び、サトウキビプランテーションなどの労働者として多くの日本人を送り出した。この最初の本格的な集団出稼ぎの渡航先となった地域はどこか。

（2018年 全国公立入試 類似）

1. グアム 2. ペルー 3. ハワイ 4. カナダ

問5 18世紀後半のイギリスでは産業革命が本格化し、従来の国家による貿易統制や特権企業の保護に対する批判が強まった。このような背景のもと、自由放任主義（レッセ＝フェール）を唱え、市場における「見えざる手」の働きを重視して古典派経済学の祖となった人物は誰か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. カール＝マルクス 2. デヴィッド＝リカード 3. アダム＝スミス 4. トマス＝マルサス

問6 日露戦争の開戦前、黒岩涙香が主宰し、当初は非戦論を唱えていたものの、世論の動向などから主戦論へと方針を転換したため、幸徳秋水や堺利彦らの退社を招くことになった新聞として最も適当なものを、次のうちから一つ選べ。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 文学界 2. 万朝報 3. 新思潮 4. 日本人

問7 1905年、イギリスのインド総督カーゾンが、ヒンドゥー教徒とムスリムの分断を図って発布し、インド国民会議派による激しい抵抗運動を招く契機となった法令は何か。（2016年 全国公立入試 類似）

1. ケベック法 2. ローラット法 3. ベンガル分割令 4. インド統治法

問8 19世紀末のヨーロッパで高まった反ユダヤ主義やロシアでの迫害（ポグロム）などを背景に、オーストリアのジャーナリストであるヘルツルらが提唱し、ユダヤ人が歴史的故郷であるパレスチナに自民族の国家を建設することを目指した民族運動は何か。（2009年 全国公立入試 類似）

1. シオニズム運動 2. カルボナリ運動 3. パン＝ゲルマン運動 4. パン＝スラヴ運動

問9 日米修好通商条約の締結にともなう開港後、日本と外国との金銀比価の相違から、国内から大量の金貨が海外へ流出する事態が生じた。江戸幕府はこの流出を阻止するために金貨の品質を大幅に下げる政策を実施したが、これは激しい物価高騰を招き、社会の混乱に拍車をかけることとなった。この1860年に行われた政策を何というか。（2012年 全国公立入試 類似）

1. 元禄の貨幣改鋳 2. 天保の貨幣改鋳 3. 万延の貨幣改鋳 4. 文政の貨幣改鋳

問10 大正期に入ると労働運動が活発化し、1912年に鈴木文治らによって結成された友愛会は、1921年に何という名称に改称され、全国的な労働組合の連合組織へと発展したか。（2021年 全国公立入試 類似）

1. 全日本農民組合 2. 全日本労働同盟 3. 日本労働総同盟 4. 新労働組合同盟

答え合わせ・解説 No.9

問1	答え 3 武昌	清朝の幹線鉄道国有化に反対する運動が四川などで暴動化するなか、1911年10月10日に湖北省の武昌で新軍（近代式軍隊）が蜂起した。この武昌起義が契機となり、華中・華南の各省が次々と清朝からの独立を宣言して革命運動が全国に波及した。武昌は現在の武漢市の一部にあたる。
問2	答え 1 甲申政変	1880年代の朝鮮では、清との関係を重視する事大党と、日本と結んで清からの独立と近代化を目指す独立党（開化派）が対立していた。1884年、金玉均らの独立党は日本公使館の援助を得てクーデターを起こしたが、清軍の介入により失敗に終わった。この事件を甲申政変と呼ぶ。
問3	答え 1 五箇条の誓文	明治新政府は、戊辰戦争の最中である1868年3月に、天皇が天地神明に誓う形式で新しい国家建設の基本方針を内外に示しました。この中では「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という公議世論の尊重や、「旧来の陋習を破り」「広く知識を世界に求め」という開国和親の方針が掲げられました。この「万機公論に決すべし」という文言は、のちに板垣退助らが民権議院設立建白書を提出し、自由民権運動を展開する中で、国会開設を要求する正当な公約（政府の約束）として盛んに引用されることになりました。
問4	答え 3 ハワイ	明治政府は1885年にハワイ王国との間で移民条約を締結し、官約移民を開始した。これにより、多くの日本人がサトウキビ畑などの労働者として渡航した。その後、1894年からは民間会社が斡旋する私約移民へと移行した。
問5	答え 3 アダム＝スミス	18世紀後半のイギリスにおいて、アダム＝スミスは国家による経済介入を排した自由放任主義を主張し、古典派経済学を確立した。彼は市場経済における価格調整メカニズムを「見えざる手」と表現し、重商主義的な統制政策を批判した。19世紀に活躍したマルクスやブルードンなどの社会主義思想家とは時代や立場が異なる。
問6	答え 2 万朝報	日露戦争の開戦に向けて世論が主戦論に傾くなか、黒岩涙香が主宰する新聞はそれまでの非戦論から主戦論へと社説の方針を転換した。これに反対した幸徳秋水や堺利彦、内村鑑三らは同紙を退社した。退社した幸徳と堺は平民社を結成し、週刊『平民新聞』を創刊して非戦論を唱え続けた。
問7	答え 3 ベンガル分割令	1905年、イギリスのインド総督カーゾンは、反英運動の拠点であったベンガル地方の民族運動を分断するため、ヒन्दゥー教徒とムスリムの対立を利用する法令を發布した。これに対し、インド国民会議は翌年のカルカッタ大会で4大綱領を採択するなど、激しい抵抗運動を展開した。
問8	答え 1 シオニズム運動	19世紀末、ドレフュス事件やロシアでのポグロム（ユダヤ人迫害）を目の当たりにしたヘルツルらは、ユダヤ人の安全と尊厳を守るためには独自の国家が必要であると考え、パレスチナへの国家建設を目指す運動を開始した。1897年には第1回全世界シオニスト会議が開催された。
問9	答え 3 万延の貨幣改鑄	幕末の開港後、日本の金銀比価（金1：銀5）と外国の比価（金1：銀15）の差を利用して、外国人商人が銀貨を日本に持ち込み、金貨（小判）に換えて持ち出すという事態が発生した。これにより大量の金貨が海外へ流出したため、幕府は1860年に金貨の品質を約3分の1に引き下げる改鑄を行った。これにより金の流出は防がれたが、貨幣価値の急激な下落をもたらし、激しいインフレーション（物価高騰）を引き起こして庶民の生活を圧迫した。
問10	答え 3 日本労働総同盟	1912年に鈴木文治らによって結成された友愛会は、当初は労使協調を掲げる温和な団体であったが、第一次世界大戦後の労働運動の高揚期を経て、1921年に日本労働総同盟へと改称し、階級闘争的な性格を強めながら全国的な労働組合の連合組織へと発展した。1911年に制定された工場法は、この組織が発展するよりも前の時期に制定されたものである。